



平成 18 年 8 月 7 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ド ワ ン ゴ
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 小 林 宏
 (コード番号:3715 東証第一部)
 問 合 せ 先 執 行 役 員 経 営 企 画 室 長 松 本 康 一 郎
 (TEL. 03-3664-5477)

平成 18 年 9 月 期 連 結 業 績 予 想 お よ び 個 別 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

平成 18 年 2 月 20 日 付 で 公 表 い た し ま し た 平 成 18 年 9 月 期 (平 成 17 年 10 月 1 日 ~ 平 成 18 年 9 月 30 日) の 連 結 業 績 予 想 な ら び に 個 別 業 績 予 想 を 最 近 の 業 績 動 向 を 踏 ま え、下 記 の と お り 修 正 い た し ま す。

記

1. 平成 18 年 9 月 期 連 結 業 績 予 想 の 修 正 (平 成 17 年 10 月 1 日 ~ 平 成 18 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(平成 18 年 2 月 20 日(A))	21,800	1,800	170
今 回 修 正 予 想 (B)	19,700	△200	△1,000
増 減 額 (B - A)	△2,100	△2,000	△1,170
増 減 率 (%)	△9.6	△111.1	△688.2
(ご参考)前期(平成 17 年 9 月 期)実績	18,087	3,326	854

2. 平成 18 年 9 月 期 個 別 業 績 予 想 の 修 正 (平 成 17 年 10 月 1 日 ~ 平 成 18 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(平成 17 年 11 月 14 日(A))	18,000	1,650	1,000
今 回 修 正 予 想 (B)	16,500	△320	△180
増 減 額 (B - A)	△1,500	△1,970	△1,180
増 減 率 (%)	△8.3	△119.4	△118.0
(ご参考)前期(平成 17 年 9 月 期)実績	17,941	2,184	1,474

3. 修正の理由

売上高につきましては、主な減少要因といたしまして、当期以降に成長のドライバーとなる、総合ポータルサイトの構築ならびにサービスの事業化が来期初旬以降にずれ込むこととなり、当初見込んでいた広告収入が12億円減少、モバイルコンテンツ事業において4億円、ゲーム事業における販売タイトルの翌期へのずれ込みにより4億円減少することによるものであります。

費用面におきましては、上記の売上の減額に伴い、共同事業者に対する支払手数料や著作権等使用料をはじめとした売上原価の減少等があるものの、第3四半期以降、「着うた®」や「着うたフル®」の配信に向けた権利確保を継続し、人気楽曲の品揃えに注力するとともに、ユーザーを誘引するための新曲の先行配信やテレビコマーシャル等の戦略的先行投資コストとして広告宣伝費を17億円上積みし、重点的に投下してまいります。この投資につきましては、携帯電話や携帯音楽プレイヤーをはじめとする、携帯音楽配信における今後の当社の絶対的な地位の確立、同業他社との差別化、さらにエイベックスとともに掲げる No.1 Entertainment Media for Mobile (EMM) を具現化するための必要不可欠な投資であると位置づけております。

以上の要因により、通期の連結業績見通しについては、売上高197億円(前期比8.9%増)、経常損失2億円(前期比106.0%減)、当期純損失10億円(前期比217.1%減)、通期の個別業績見通しについては、売上高165億円(前期比8.0%減)、経常損失3億20百万円(前期比114.7%減)、当期純損失1億80百万円(前期比112.2%減)を見込んでおります。

なお、配当につきましては、前回予想発表時どおり年間2,000円を予定しております。

以上